

「とっとり子育て親育ちプログラム」



ファシリテータ通信

平成31年4月24日 第1号

発行：鳥取県教育委員会事務局

小中学校課

学校・家庭・地域連携推進担当

TEL/0857-26-7521

FAX/0857-26-8170

<https://www.pref.tottori.lg.jp/katei/>

子どもの成長とともに・・・。

「子どもとともに親である私ももう少し勉強していかなくちゃいけないなと思った。」

「皆さんも親として同じような悩みを抱えていることを実感し、自分の姿を見直すきっかけになった。」

「子どもを笑顔にするにはどうしたらよいのか他の方と一緒に考えることができてよかった。」

昨年度、「とっとり子育て親育ちプログラム」を活用した研修会に参加いただいた保護者の方の感想の一部をご紹介します。

親としてのがんばりや不安や本音を出し合うと同時に、受け止め認め合うことを通して、親同士が互いに支え合う仲間づくりのきっかけとしていただきました。参加者が楽しみながら主体的に学ぶことができる「とっとり子育て親育ちプログラム」の取組を本年度も充実させていきたいと考えています。

本年度も、「とっとり子育て親育ちプログラム」ファシリテータとして鳥取県の家庭教育支援にご尽力いただきますようよろしくお願い致します。

家庭教育は、すべての教育の出発点であり、家庭は子どもにとって安らぎのある場であると同時に、基本的な生活習慣を身に付ける場です。そして、人格形成やその後の生き方に大きな影響を及ぼす場でもあります。しかし、少子化や核家族化、育児に不安や悩みを持つ親の増加、人間関係の希薄化など、家庭を取り巻く社会の急激な変化の中で、家庭の教育力の低下が指摘されています。

そこで、鳥取県では保護者が安心して子育てや教育を行うための支援（家庭教育支援）を行うことにより、家庭における教育力の向上の促進に取り組んでいます。



とっとりふれあい家庭教育
応援事業の
めざすところ

【鳥取県教育振興基本計画～未来を拓く教育プラン】
自立して心豊かに生きる 未来を創造する 鳥取県の人づくり

たくましく・夢をもって・自立できる子
『家庭は心のねっこになる』

確認を
お願いします。

「めざす親の姿」

- ★家庭教育において、親としての責任を自覚し、学ぶ姿勢を持ち続け、ライフステージに合わせた子どもへの適切な接し方や言葉かけができる。
- ★規則正しい生活習慣をつくることができる。
- ★家族全体で規範意識を高め、社会の一員として自覚し、地域貢献ができる。

「めざす子どもの姿」

- ★自尊感情が育ち、人を思いやる心を持つ子
- ★思いを言葉で伝え合い、人と関わる力を身につける子
- ★基本的な生活習慣が定着し、生活向上や学習に集中し、夢に向かって自立する子
- ★物事の善悪を考えながら生活することができる子
- ★地域に誇りと愛着を持てる子



**令和元年度
「とっとり子育て
親育ちプログラム」
及びファシリテータ
派遣について**

- 「とっとり子育て親育ちプログラム」を改訂します。
9月～10月に改訂されたプログラムを使って、フォローアップ研修を予定しています。
- ファシリテータ派遣方法と派遣手続き等について
 - ・小中学校課より依頼、派遣手続きをします。
 - ・無料派遣予定回数を超えた場合も、ファシリテータ派遣は行っていきます。
- 企業へのファシリテータ派遣（東中西各1回以上）
 - ・7月～10月を目安に考えています。別途、ご協力をお願いしてまいります。

**事務局職員
紹介**

よろしくお願ひします！！



白岩準市課長補佐

子どもを育てていく親の立場でありながら、日々、子どもから多くのことを教えられ、気づかされています。
鳥取県の家庭教育の機運が盛り上がるよう頑張っていきながら、親としても、子どもと一緒に成長して行ければと思っています。

森原千晶指導主事（研修担当）

大きくなった我が子と世間話ができるようになり、楽しみが増える一方、親としてまた一步一緒に成長しているような気がしています。ライフステージに合わせた親のかかわり方を考える等、一緒に家庭教育を盛り上げていきたいと思っています。

阪本 博主事（派遣担当）

はじめまして。小中学校課1年目の阪本です。家庭教育に携われることは僕の人生にとって、とてもよい機会だと思っています。精一杯がんばりますので、よろしくお願ひします。



小中学校課

（左から 森原指導主事・白岩課長補佐・阪本主事）



東部教育局

平野靖博指導主事

東部教育局2年目、娘2人の父親です。少々反抗期を迎えてきた娘（小6）はいますが、親としてしっかり見守り、関わっていこうと思います。



中部教育局

西村信彦社会教育主事

保護者の皆さんが楽しみながら家庭教育について学び合う場を多くもてるようあちこちで声かけをしています。



西部教育局

下前博司係長兼社会教育主事

教育局2年目になりました。「フットワーク」「ネットワーク」「チームワーク」を大事にしながら、子育て関係者と力を合わせて進めていきたいです。



令和元年度 スケジュール(予定)

- 5月 子育て・家庭教育支援講座（第1回）
5月21日（火）倉吉交流プラザ（13：30～16：30）
- 6月～7月 子育て・家庭教育支援講座（第2回）
〈西部〉6月1日（土）米子市福祉保健総合センターふれあいの里（14：00～15：40）
（※第1回西部地区子育て支援関係者研修会を兼ねる）
〈中部〉7月6日（土）倉吉市上灘公民館（13：30～16：30）
〈東部〉6月～7月（平日開催）テーマ：教育と福祉の連携・協働（13：30～16：30）
- 8月 子育て・家庭教育支援講座（第3回）「早寝早起き朝ごはんフォーラム」
8月3日（土）倉吉未来中心（13：30～16：30）
- 9月 子育て・家庭教育支援講座（第4回）
中旬 中部開催予定
下旬 ファシリテータフォローアップ研修会
- 10月 子育て・家庭教育支援講座（第5回）
中旬 中部開催予定

